

児童室だより No. 65(2008.10発行)

読んでみませんか 児童室がえらんだものがたり・ちしきの本

本の情報	内容
<p>「森の写真動物記 5」 クマのすむ山</p> <p>宮崎学著 借成社 2008.5 【小中～】</p>	<p>ツキノワグマがどのような暮らしをしているのか、その数はどれくらいなのか。それを知るため、中央アルプスのふもとにある、ハイキング用の遊歩道に無人撮影用のカメラを置いて撮影した。春から冬まで遊歩道を通るクマの様子を写真で紹介。また、クマの行動を知る手段としてフンの写真の解説や、食事の場所である木の上のクマ棚やえさ場の紹介もされている。</p> <p>(J481-ミヤ-9414406)</p>
<p>「ひかる！ 1」 本気<マジ>。負けない！</p> <p>後藤竜二作 スカイエマ絵 そうえん社 2008.7 【小中～】</p>	<p>ひかるは、今日から4年生。「超」負けず嫌いな女の子。通学途中に出会った女の人にも負けたくない！ 追い抜かれるとムキになる。ところが相手もムキになり、抜きつ抜かれつ学校まで。なんと、彼女は新しい担任の先生だった！ 去年とは違って、ここにことやさしいクラス。ひかるもおとなしくしていたけれど、全校ドッジボール大会となったら、そうはいかない。優勝宣言とともにドッジボール委員に立候補。はりきるひかるとしらけ気味のクラス。優勝できるのか？</p> <p>(J913-ゴト-9448262)</p>
<p>「ハサミムシのおやこ」 ふしぎいっぱい写真絵本 11</p> <p>皆越ようせい写真・文 ポプラ社 2008.5 【幼児～】</p>	<p>ハサミムシは、おしりにはさみをもったちいさなむし。ハサミムシのおかあさんは、春がちかづくたくさんのたまごを生む。たまごのせわは、おかあさんのやくめ。たまごにくきをあてたり、てきから守ったり。おかあさんがいないと、たまごは生きてはいけない。あかちゃんが生まれると、おかあさんはこんどは赤ちゃんのせわにおおいそがし。数日後、すあなをのぞいてみると・・・。</p> <p>(J486-ミナ-9416385)</p>
<p>「これ、ぼくの宝物です」</p> <p>山下奈美作 小松良佳絵 学研 2008.7 【小高～】</p>	<p>5年生の宗一は将来ヘア・スタイリストになるつもり。姉ちゃんのみかげは一番に宗一の夢を応援してくれた。そして、ぼくの9歳の誕生日にシザー（美容師用のはさみ）をくれた。それはぼくの宝物。ときどき髪も切らせてくれる。弟の豊二の頭にバリカンをかけるのは、今ではぼくの仕事。でも、やっぱりシザーとは違う。なのに、姉ちゃんがリンパ腫で入院してしまった。副作用のためにまゆげも髪の毛もなくなってしまい・・・。</p> <p>(J913-ヤマ-9450369)</p>
<p>「宇宙においでよ！」</p> <p>野口聡一著 林公代文 講談社 2008.6 【小中～】</p>	<p>宇宙ステーションの中で宇宙飛行士たちはどうやって暮らしているのだろう。寝るときは浮かんだまま？ お風呂やトイレはどんなしくみになっているの？ 宇宙でラーメンを食べたって本当？</p> <p>2005年にスペースシャトルで宇宙に行き、15日間を宇宙で過ごした野口聡一宇宙飛行士。その野口さんが宇宙での生活や宇宙飛行士になるまで、そしてこれからの宇宙開発について語っている。</p> <p>(J538-ノク-9438560)</p>
<p>「フェリックスとお金の秘密」</p> <p>ニコラウス・ピーパー作 徳間書店 2008.7 【小高～】</p>	<p>お金のことで両親がけんかするのはいつもの事だけど、夏休みの旅行が中止になるなんて大ショック！ 12歳のフェリックスは絶対にお金持ちになってやると決心した。そこで親友のペーターと2人で芝刈りのアルバイトを始めることに。その後ジアンナも加わり〈小人のなんでもや&Co.〉という会社をつくる。ある日、親しくなった楽器店のシュミッツさんが古いクラリネットを手に入れる。そのケースから金貨が見つかり、それを元手に株取引を始めることに・・・。</p> <p>(J943-ヒハ-9455712)</p>

<p>「知って楽しい花火のえほん」</p> <p>冨木一馬作 山田ちづこ絵 あすなろ書房 2008.7 【小中～】</p>	<p>夜空をかざるきれいな花火。花火がどんなふうに作られるか知ってる？ポカ物、半割物ってどんな花火？ねこやちょうちょう、土星の形をした花火はどうやってつくるの？花火はどのくらいの高さまで上がるの？花火の歴史や作り方、打ち上げる人たちの苦勞から、良い花火の見分け方まで、さまざまな疑問に答える豆知識がいっぱいの本。</p> <p>(J575-サエ-9459749)</p>
<p>「ミラクル・ボーイ」</p> <p>ウルフ・スタルク文 マルクス・マヤルオマ絵 ほるぶ出版 2008.6 【小低～】</p>	<p>おにいちゃんが友だちと自転車レースを見に行くんだって。ぼくも行きたいのに、つれていってくれない。かわりにパパとママがさんぽにさそってくれたけど、行きたくない。「ふらふら歩いて外に行ってはいけないよ」といわれたけれど、ぼくはヒーローが着る体にぴったりした服を着て、ゼッケンをはり、ヘルメットをかぶって、自転車に乗って出発！やくそくはやぶってないよ。だって、ぼくは自転車に乗って外にでてきたんだから……。</p> <p>(J949-スタ-9433733)</p>